

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	過去に、「WJOG4107：非小細胞肺がん術後アジュvant治療におけるTS-1 vs CDDP+TS-1 の無作為化第Ⅱ相臨床試験：化学療法効果予測因子の探索研究」への参加の同意が得られていた患者さんのうち、すでに提出いただいた血液の余りの検体が保存されている患者さん。						
②研究課題名	切除可能非小細胞肺癌Ⅱ-ⅢA期における血漿検体を用いた可溶性免疫因子のバイオマーカー研究 (WJOG12319LTR)						
③実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日～2022年3月						
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター						
⑤研究代表者	氏名	林秀敏	所属	近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門			
⑥当院の研究代表者	氏名	高橋利明	所属	静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科			
⑦使用する検体・データ	過去にWJOG4107試験で採取された血漿検体の残余・保存検体 (近畿大学医学部ゲノム生物学教室に保管されている血漿検体)						
⑧目的	切除可能Ⅱ-ⅢA期非小細胞肺がん患者さんの血液中の可溶性免疫因子(可溶性PD-L1, 可溶性PD-1, 可溶性CTLA-4)の測定値の分布および、それらのバイオマーカーと患者さんの臨床的背景、疾患予後との相関を検討する。						
⑨方法	WJOG4107試験において、すでに同意の上、参加いただいた切除可能Ⅱ-ⅢA期非小細胞肺がん患者さんの残余・保存血漿検体中の可溶性免疫因子(可溶性PD-L1, 可溶性PD-1, 可溶性CTLA-4)を今回追加で測定します。得られた測定値の分布情報を得るとともに、カルテ情報から収集した患者さんの状態や治療内容などの臨床情報との関連性についても評価します。						
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年10月29日					
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。						
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。						
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属しません。						
⑭利益相反	本研究の測定に要する費用および運営に関する費用は、システムズ株式会社の援助を受けます。						
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。						
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)			
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。						

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。